

# 研究倫理セミナー

日時 7月24日（火）13:00～14:30

場所 BKC アドセミナリオA201 [中継会場]  
衣笠C 敬学館251

講師 鈴木 美香 京都大学大学院 医学研究科  
独)理化学研究所 神戸研究所 研究推進部企画課

## 講演タイトル

## 研究倫理審査委員会のあり方を考える ～ある施設における調査結果及び米国における取組みを例に～

## 講演要旨

研究倫理審査委員会が適切に機能していることは、人を対象とする研究の適正な実施において不可欠な要件であるが、我が国の委員会の機能を調査した先行研究では、委員会の機能や意義の理解不足、委員の審査方法の知識不足、審査方法の非効率性などの問題が明らかにされてきた。しかし、より実務的かつ本質的な調査に基づく提案はほとんど行われていない。

そこで演者は2008年、一施設を対象に臨床研究について、審査記録調査及び、関係者に対する意識調査を行い、審査の現状を実務的なレベルで把握し、それぞれの問題解決に資する提案を行うことを目的に調査を実施した。

今回は、本調査の結果を紹介するとともに、演者が過去に担当した研究倫理審査委員会での事務局経験、米国における「PRIM&R(Public Responsibility in Medicine and Research)」での取組み等を紹介し、研究倫理審査のあるべき姿について改めて考える機会としたい。

[参加方法] 事前に参加連絡をしてください。(先着順) 氏名 所属・学年(職位) 参加キャンパス (BKC・衣笠) をご明記の上、7月19日(木)までにb-rinri@st.ritsumei.ac.jpまで。参加費無料。なお、当日空席がある場合は、事前連絡がなくてもご参加いただけます。

[問合せ先] 研究部 リサーチオフィス (BKC) 越智/小林 内線: (515)6510 e-mail: b-rinri@st.ritsumei.ac.jp

主催: 研究部 リサーチオフィス (BKC)